

◆記入例：臨時的任用職員等の場合

鉄道等詳細報告書 兼 支給終了月変更報告書

(県)学校番号

小〇〇

令和5年4月〇〇日 提出

<input checked="" type="checkbox"/> 認定書(登録依頼用)添付	所属名	〇〇小	氏名	〇〇 〇〇
<input type="checkbox"/> 認定書(確認票)添付(職権)	所属コード	2412345	職員番号	13H1234

報告事由	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> □をチェックする。(事由:7の場合は、翌月分事由:1に係る報告も必要であること)
	<input type="checkbox"/> 2	鉄道・西鉄バス開始(新規、異動に伴う経路変更含む)
	<input type="checkbox"/> 3	鉄道・西鉄バス終了(一部含む)
	<input type="checkbox"/> 4	諸手当停止(返金額あり、なし) <input type="checkbox"/> (ZQ06報告済み) _____ 月報告)
	<input type="checkbox"/> 5	諸手当停止からの開始
	<input type="checkbox"/> 6	定例支給月(10月、4月)の鉄道(西鉄バス)支給額0円 *
	<input type="checkbox"/> 7	支給終了月の変更のみ(返金額あり、なし)

日割計算月入力(復職:支給率100以外%→100%)
(直前休暇なしから休職・育児休業等:支給率100%→100以外%)

→よって、「30/10/01 鉄道・西鉄バス定期支給額0円」の報告が必要。(鉄道・西鉄バス以外は支給要のため)
→よって、「26/10/01 鉄道・西鉄バス定期支給額0円」の報告が必要。(鉄道・西鉄バス以外は支給要のため)

報告の理由が生じた日	事由コード: 3, 4, 5, 7 の場合、理由と期間、発令内容等を記入する。
------------	---

※諸手当停止の場合、連続して通勤行為がなくなった日を記入する。
※復職等の場合は、発令日を記入。

参考: ①→4月分
③→5月~7月分
①→8月、9月分

事由: 1, 2, 4, 7 の場合記入。	支給開始年月日	支給額	定期券内訳 例: ①+⑥
※「支給額」欄には、支給開始月分として、実際に支給される額を記入する。	R5.4.1	63,790	①+③+①+① 9月

定期券額	交通機関名 (鉄道・西鉄バスのみ記入)	片道運賃 (基準運賃)	6箇月定期		3箇月定期		1箇月定期	
			普通定期	特別料金	普通定期	特別料金	普通定期	特別料金
	JR		53,060		31,090		10,900	

返金額	返金対象交通機関名	返金額	返金元定期券の期間	鉄道・西鉄バス利用終了日翌日
	返金額合計		※期間記入例: R5.5~R5.10	

返金算出確認	鉄道返金額計算内訳	-() - 220	摘要
	西鉄バス返金額計算内訳	-() - 520	
	鉄道記入例1 6箇月定期代支給後、使用した期間が4箇月である場合	⑥ - (③ + ①) - 220	
	鉄道記入例2 6箇月定期代支給後、使用した期間が2箇月である場合	⑥ - (① + ①) - 220	
	西鉄バス記入例(エコ企業定期) 6箇月定期代支給後、使用した期間が61日(5~6月)である場合	⑥ - (基準運賃 × 2 × 61日) - 520	
	西鉄バス記入例(得バス・都心フリー) 6箇月定期代支給後、使用した期間が123日(5~8月)である場合	⑥ - (基準運賃 × 2 × 123日) - 520	

⑥: 6箇月定期券の価額
③: 3箇月定期券の価額
①: 1箇月定期券の価額

支給終了月変更報告	<input checked="" type="checkbox"/> 該当あり	支給終了月が定例の10月、4月と ならない事由を記入する。
○支給終了月の変更(支給終了月が、定例の10月、4月とならない)		

支給終了月	事由	支給額変更月
9月分まで支給	R5.4.1~R5.9.30 育児代替	4月分

例1	R5.5 月分まで支給	R5.5.25~ 産前休暇	4 月分
例2	R5.7 月分まで支給	R5.4.6~R5.7.20 期限付任用	5 月分
例3	R6.3 月分まで支給	R6.3.31 退職者	10 月分

○入力上の注意
支給終了月の変更入力に伴い、新規・変更以外で10月、4月の支給額を変更する場合には、支給開始月の重複支給防止のため「支給開始月分の手当額を含まない」をチェックする必要があること。

※原則として、支給額変更月の前月までに提出すること。

◆記入例：臨時的任用職員等の場合

鉄道等詳細報告書 兼 支給終了月変更報告書

(県)学校番号

小〇〇

令和5年9月〇〇日 提出

<input type="checkbox"/> 認定書(登録依頼用)添付	所属名	〇〇小	氏名	〇〇 〇〇
<input checked="" type="checkbox"/> 認定書(確認票)添付(職権)	所属コード	2412345	職員番号	13H1234

報告事由

をチェックする。(事由:7の場合は、翌月分事由:1に係る報告も必要であること)

1 鉄道・西鉄バス開始(新規、異動に伴う経路変更含む)

2 鉄道・西鉄バス終了(一部含む)

3 諸手当停止(返金額あり、なし) (ZQ06報告済み _____ 月報告)

4 諸手当停止からの開始

5 定例支給月(10月、4月)の鉄道(西鉄バス)支給額0円 *

6 支給終了月の変更のみ(返金額あり、なし)

7 日割計算月入力(復職:支給率100以外%→100%)
(直前休職から休職、直前休職等、支給率100%→100以外%)

→よつ 「事由 1,2,4,7の場合記入」となっていますが、10月給与で支給される支給開始年月日、鉄道支給額等の記入をお願いします。

報告の理由が生じた

※諸手当停止の場合、連続して通勤行為がなくなった日を記入する。
※復職等の場合は、発令日を記入。
例:病欠休暇 R5.4.20~R5.7.18、産前休暇 R5.5.25~、復職等

参考:①→10月分
③→11月~1月分

事由: 1, 2, 4, 7 の場合記入。	支給開始年月日	支給額	定期券内訳 例:①+③	1月
※「支給額」欄には、支給開始月分として、実際に支給される額を記入する。	R5.10.1	41,990	①+③	1月

定期券額	交通機関名 (鉄道・西鉄バスのみ記入)	片道運賃 (基準運賃)	6箇月定期		3箇月定期		1箇月定期	
			普通定期	特別料金	普通定期	特別料金	普通定期	特別料金
	JR		53,060		31,090		10,900	

返金額	返金対象交通機関名	返金額	返金元定期券の期間	鉄道・西鉄バス利用終了日翌日
			※期間記入例:R5.5~R5.10	
返金額合計				

返金算出確認	鉄道返金額計算内訳	-() - 220	摘要
	西鉄バス返金額計算内訳	-() - 520	
	鉄道記入例1 6箇月定期代支給後、使用した期間が4箇月である場合	⑥ - (③ + ①) - 220	
	鉄道記入例2 6箇月定期代支給後、使用した期間が2箇月である場合	⑥ - (① + ①) - 220	
	西鉄バス記入例(エコ企業定期) 6箇月定期代支給後、使用した期間が61日(5~6月)である場合	⑥ - (基準運賃 × 2 × 61日) - 520	
	西鉄バス記入例(得バス・都心フリー) 6箇月定期代支給後、使用した期間が123日(5~8月)である場合	⑥ - (基準運賃 × 2 × 123日) - 520	

⑥:6箇月定期券の価額
③:3箇月定期券の価額
①:1箇月定期券の価額

支給終了月変更報告 該当あり
○支給終了月の変更(支給終了月が、定例の10月、4月とならない) 支給終了月が定例の10月、4月とならない事由を記入する。

支給終了月	事由	支給額変更月
1月分まで支給	R5.10.1~R6.1.10 育休代替 (前四発令 R5.4.1~R5.9.30)	10月分
例1 R5.5 月分まで支給	R5.5.25~ 産前休暇	4 月分
例2 R5.7 月分まで支給	R5.4.6~R5.7.20 期限付任用	5 月分
例3 R6.3 月分まで支給	R6.3.31 退職者	10 月分

○入力上の注意
支給終了月の変更入力に伴い、新規・変更以外で10月、4月の支給額を変更する場合には、支給開始月の重複支給防止のため「支給開始月分の手当額を含まない」をチェックする必要があること。

※原則として、支給額変更月の前月までに提出すること。